

農家のみなさまへ

稲わらの焼却防止にご協力を!



稲わら、麦わらの有効活用例

○水稲、大豆

稲わら、麦わらの焼却は、地域住民の健康への影響や延焼による火災の恐れがあります。

また、最近では、洗濯物や室内に臭いが付着するなどといった苦情も寄せられています。

稲わら、麦わらは大切な資源です。

人と環境にやさしい農業を推進するために、稲わら、麦わらは焼却せずに有効に活用しましょう。

水田へのトラクター等での耕うんによる有機物の供給

※水田をトラクター等で耕うんする場合には、腐熟を促進させるために、必ず腐熟促進剤を使用しましょう。

○果樹

敷わらによる地表マルチ、マルチ栽培の緩衝資材

○野菜

トラクター等での耕うんによる有機物の供給、敷わらによる地表マルチ

○畜産

繁殖牛、飼育牛等の粗飼料としての利用・敷き料としての利用

○その他

たい肥の原料としての利用

※注意

やむを得ず焼却する場合には、必要最小限にとどめていただき、ご近所の迷惑にならないよう、風向きなど十分考慮して実施してください。

○お問い合わせ

産業課 地域産業G

☎(84)2582 (直通)



9月10日は「下水道の日」です

『下水道 水が笑顔になれる道』(平成25年度下水道推進標語)



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

下水道とは

下水道とは、家庭の台所、風呂、水洗トイレなどから出る汚れた水を下水道管で処理場に集めて、そこで水をきれいにして川にもどす施設全体をいいます。

下水道の整備が進むことにより、河川がきれいになり、生活環境がよくなります。

五霞町の下水道

町が行った下水道事業は、大きく分けて「公共下水道(以下、公共)と農業集落排水(以下、農集)」の2事業があります。

公共は、市街化区域と市街化調整区域の一部の各家庭からの生活排水などを環境浄化センターで処理しています。

農集は主に農業振興地域が対象となり、大福田・東部・北部・南部の4地区がそれぞれ整備され供用しています。

早期接続のお願い

現在、町の下水道接続率(農集含む)は80・9%となっています。

川の汚れの一番の原因は、家庭からの生活排水です。汲み取り

り便所や単独処理浄化槽では、し尿以外の雑排水が汚れたまま川へ流れてしまうからです。

町の下水道整備率は100%です。下水道法では、下水道が使用できるようになった日から3年以内に下水道に接続する義務があります。まだ下水道に接続されていない方は、下水道の接続にご協力をお願いします。

下水道に異物を流さないで

町内のポンプ施設で異物が絡まってしまふ故障が頻繁に発生しています。

次のような異物は絶対に流さないでください。

- ・布きれ(タオル・ハンカチ・下着・モップ等)
- ・野菜くず
- ・ビニール類
- ・食用油
- ・水にとけない紙(おむつ・たばこ等)
- ・危険物(薬品・アルコール・ガソリン類)

みなさんの下水道です。ルールを守って、正しく、大切に使用しましょう。

○お問い合わせ

上下水道課 下水道G

☎(84)33346